



# 奈良県感染症情報

平成 31 年 第 16 週( 4 月 15 日～ 4 月 21 日)

奈良県感染症情報センター(奈良県保健研究センター)

<http://www.pref.nara.jp/27874.htm> TEL:0744-47-3183

## 今週の概要

- 小児科外来情報

## ◆ 定点把握感染症報告状況(定点当たり患者報告数の上位5疾患) ◆

順位	疾患名	奈良県			北部	中部	南部
		定点当たり	(前週)	増減			
1	感染性胃腸炎	8.94	(8.88)	↗	↑	↗	→
2	A群溶連菌咽頭炎	3.44	(2.38)	↑	↑	↑	↑↑
3	インフルエンザ	1.95	(0.98)	↗	↗	↑	↓
4	RS ウイルス感染症	0.74	(0.38)	→	→	→	↓
5	咽頭結膜熱	0.56	(0.47)	↑	↗	↑↑	↓

発生状況: **大流行** **流行** **やや流行** **少し流行** **散発** (疾患毎に、基準値を定めています。)

増減: 過去5週間平均数と比べたときの変化 **↑↑急増**、**↑増加**、**↗やや増加**、**→横ばい**、**↘やや減少**、**↓減少**

## ◆ 県内概況 ◆

インフルエンザの報告数が増加しています。インフルエンザは、一度感染していても種類が異なると再感染するため、何度も発症することがあります。咳やくしゃみ等の症状がある人はマスクを着用するなど、咳エチケットを心がけてください。

A 群溶連菌咽頭炎の報告数が増加しており、中和保健所管内西部地域と吉野保健所管内では定点あたり報告数が警報開始基準値の「8」を超えています。突然の発熱や咽頭痛があった時は早めに医療機関を受診しましょう。治療には抗生物質が有効です。また、患者との接触を介して感染するため、患者との濃厚接触は避け、基本的な感染症予防の手洗い・うがいを行いましょう。

## ❖ 小児科外来情報 ❖

### 北部地区(矢追医院)

保育園児とその家族でロタウイルスの胃腸炎が流行しています。ワクチン接種済み者も発症している方がありますが、症状は軽度の方が多印象です。暖かくなり手足口病や咽頭結膜熱等夏かぜも出てきています。

### 中部地区(岡本内科こどもクリニック)

外来数は連休前のためかやや増加。

インフルエンザを含め種々の感染症が雑多にみられる。

インフルエンザは僅かであるが再び散見され、B型に交じってまだA型も見られた。

乳児にhMP肺炎が流行中。現状調査では発生動向にUp出来ない状況。

感染性腸炎が流行。ノロウイルス様が多い。ロタウイルスもあった。

A群溶血性連鎖球菌、アデノウイルス感染症もみられた。

### 南部地区(南奈良総合医療センター小児科)

感染性胃腸炎の流行が続く。ロタウイルス陽性例が多く、保育所や成人も含めた家族内感染もみられる。

ヒトメタニューモウイルス感染症も散見される。入院必要例も多い。

B型のインフルエンザが増加傾向にある。またA群溶連菌、アデノウイルス咽頭炎も多い。

次回週報(第17週)は、令和元年5月8日(水)に発行いたします。

❖ 定点把握感染症報告状況 ❖

平成 31 年 第 16 週 4 月 15 日 ~ 21 日

保健所別報告数	奈良県		北部		中部		南部	
	奈良市	郡山	中和(東)	中和(西)	内吉野	吉野		
インフルエンザ定点数	55	14	14	11	10	2	4	
インフルエンザ	107 (1.95)	12 (0.86)	32 (2.29)	34 (3.09)	20 (2.00)	3 (1.50)	6 (1.50)	
小児科定点数	34	9	9	7	6	1	2	
RSウイルス感染症	25 (0.74)	6 (0.67)		8 (1.14)	11 (1.83)			
咽頭結膜熱	19 (0.56)	2 (0.22)	3 (0.33)	10 (1.43)	4 (0.67)			
A群溶連菌咽頭炎	117 (3.44)	14 (1.56)	16 (1.78)	22 (3.14)	49 (8.17)		16 (8.00)	
感染性胃腸炎	304 (8.94)	95 (10.56)	68 (7.56)	84 (12.00)	45 (7.50)	3 (3.00)	9 (4.50)	
水痘	1 (0.03)		1 (0.11)					
手足口病	11 (0.32)	5 (0.56)	3 (0.33)	2 (0.29)	1 (0.17)			
伝染性紅斑	6 (0.18)	1 (0.11)	4 (0.44)	1 (0.14)				
突発性発しん	12 (0.35)	2 (0.22)	3 (0.33)	5 (0.71)	2 (0.33)			
ヘルパンギーナ	1 (0.03)	1 (0.11)						
流行性耳下腺炎	1 (0.03)				1 (0.17)			
眼科定点数	10	3	3	2	2	0	0	
急性出血性結膜炎								
流行性角結膜炎	9 (0.90)		4 (1.33)	5 (2.50)				
葛城定点数	6	1	2	1	1	0	1	
細菌性髄膜炎								
無菌性髄膜炎								
マイコプラズマ肺炎	3 (0.50)				3 (3.00)			
クラミジア肺炎								
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	4 (0.67)		1 (0.50)		2 (2.00)		1 (1.00)	

❖ 全数把握感染症報告状況 ❖ ( )は保健所別内訳

1類感染症	
2類感染症	結核5件(奈良市1、郡山4)
3類感染症	
4類感染症	
5類感染症	侵襲性肺炎球菌感染症1件(郡山1) 梅毒2件(奈良市2)

❖ 第 16 週のトピックス ❖

◆IDWR 2019年 第14号

<注目すべき感染症> 伝染性紅斑(ヒトパルボウイルスB19感染症)

<https://www.niid.go.jp/niid/ja/5th-disease-m/5th-disease-idwrc/8749-idwrc-1914.html>

※平成27年2月16日より桜井保健所と葛城保健所は統合され中和保健所となりました。  
旧桜井保健所分は中和(東)、旧葛城保健所分は中和(西)として集計しています。

上段 : 報告数  
(下段) : 定点当たり報告数 報告数÷定点数

年齢別報告数

年齢区分	年齢	0-5M	6-11M	1歳	2	3	4	5	6	7	8	9	10-14	15-19	20-29	30-39	40-49	50-59	60-69	70-79	80-	合計	累計	
インフルエンザ	男		1	1	1	1	2	7	2	5	3		2	5	5	4	4	2	5		2	1	51	5540
	女		1	2	3	3	3	1	3	3	4	6	3	3	5	4	2	1			2	6	56	5722
RSウイルス感染症	男		3	1	5	2																	11	168
	女		3	4	4	1	2																14	154
咽頭結膜熱	男			4	2		1	2															9	125
	女			1	2	3		1	1			1				1							10	88
A群溶連菌咽頭炎	男			1		7	14	8	4	5	3	5	8	1									56	560
	女			2	4	8	3	7	5	5	4	5	8		8								61	457
感染性胃腸炎	男	2	14	29	20	20	27	20	9	8	5	1	6	1	10								172	1865
	女	1	6	26	16	15	16	6	14	9	3	1	7	1	11								132	1687
水痘	男																							72
	女												1										1	63
手足口病	男		2	2		1	1																6	56
	女		1	3			1																5	60
伝染性紅斑	男							2				1											3	40
	女						1						1	1									3	34
突発性発しん	男		2	5	2																		9	95
	女		1	2																			3	76
ヘルパンギーナ	男								1														1	7
	女																							3
流行性耳下腺炎	男																							8
	女					1																	1	11
急性出血性結膜炎	男																							
	女																							
流行性角結膜炎	男				1										1	2							4	50
	女						1								1	2	1						5	55
細菌性髄膜炎	男																							3
	女																							2
無菌性髄膜炎	男																							1
	女																							1
マイコプラズマ肺炎	男			1	1						1												3	11
	女																							15
クラミジア肺炎	男																							
	女																							
感染性胃腸炎 (ロタウイルス)	男		3																				3	25
	女		1																				1	17

◆注目疾患の動向◆ 全て定点当たり報告数

■ H31 ▲ H30 □ H29 〰 過去10年平均

